

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
3 6	福島県立会津高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

会津高等学校では、次のような生徒を求めています。

- ① 校是「好学愛校」「文武不岐」を体現する、豊かな感性と未来への希望を持ち、学び続けることを楽しみ、特別活動等にも積極的に取り組むことができる生徒
- ② 多様な他者とコミュニケーションを図りながら協働して課題に取り組むグローバルリーダーの資質を備えた生徒
- ③ 会津の風土と伝統を大切にし、郷土に愛着をもって、地域の課題解決に積極的に取り組もうとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	5% 程度	アドミッション・ポリシーを踏まえ、特色選抜においては以下の要件をすべて満たす生徒の出願を求める。 ① 中学校における学業成績が優秀である生徒 ② 教科の学習に加え、その他の活動に対しても積極的で、他の生徒と協力しながらリーダーとなって行動しようと取り組む生徒 ③ 本校が指定する部活動について、優れた資質と高い能力を有し、中学時代に熱心に活動し、入学後もその部活動に 3 年間積極的に取り組む生徒（本校が指定する部活動とは、合唱・吹奏楽・野球（男子）・陸上競技・剣道・バスケットボール・バレーボールとする）

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 250 点満点とする。	本校への志望動機と 高校生活で特に学びたいことや将来の目標等について本人が記入する。 また部活動等について、中学校時の活動内容と入学後の活動の抱負を本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は実技 4 教科を 2 倍にすることで 195 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に判断し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や部活動に対する抱負等を適切に伝える能力をみる。 面接については点数化し、60 点満点とする。	実技検査等を実施する。 検査等については点数化し、200 点満点とする。	全体の満点は、760 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(200)	5 教科とする。 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う問題（数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、90 点満点とする。	小論文を実施する。 小論文については、点数化し、40 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
37	福島県立葵高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

葵高校では、このような生徒を求めています。

- 勉強・部活動に本気で取り組み、人間的に成長しようとする生徒。
- 様々な状況において見通しを持ち、自分から行動できる生徒。
- マナーを守り、礼儀正しく、「葵高生」としてプライドを持って行動し、他者を思いやることのできる生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	10% 程度	本校では、「自立・自学」の校訓のもと、リーダーとして社会に貢献できる優れた人材の育成を目指しています。生徒は、文武両道を目指し、大学進学を目標として勉学に励むとともに、部活動や生徒会活動にも主体的に取り組んでいます。これらを踏まえ、本校では次のような生徒を募集します。 「学力・人物が優秀で、中学校の部活動や地域クラブ活動、文化的な活動において、顕著な実績を有し、本校の指定する部活動で入学後もその活動を継続し、学校生活の様々な場面でリーダーとして活躍が期待できる者。」 ＜本校の指定する部活動＞陸上競技（男女）、バスケットボール（男）、バレーボール（男女）、サッカー（男）、ソフトテニス（男女）、硬式テニス（男女）、卓球（男女）、バドミントン（男女）、なぎなた（男女）、野球（男）、合唱（男女）、吹奏楽（男女） ※硬式テニスにおいては、ソフトテニスの実績も対象とする。				
選 抜 資 料						
学力検査	特色選抜志願理由書	調査書	特色面接	特色検査	選抜資料の満点	備考
5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	本校への志願動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。中学校の部活動や地域クラブ活動、文化的な活動の実績や取組内容についても記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は165点満点として、合計300点満点とする。なお、中学校の部活動や地域クラブ活動、文化的な活動の実績は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接時に所属を希望する部活動について、口頭による自己表現を課す。面接では、志願者の主体的に取り組む意志や、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し、100点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、650点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(200)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。なお、中学校の部活動や地域クラブ活動、文化的な活動の実績は総合的に評価し、点数化する。	実施しない。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選抜資料			備 考
	調査書	面接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 65 点満点として、合計 200 点満点とする。なお、中学校の部活動や地域クラブ活動、文化的な活動の実績は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接では、志願者の主体的に取り組む意志や、自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し、50 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 800 字程度で自分の感想や思いを述べる。 作文については、段階評価する。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
3 8	福島県立会津学鳳高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

会津学鳳高校では、次のような生徒を求めている。

- ① 知的好奇心や学びへの意欲を持ち、自らの個性を主体的に伸ばそうとする生徒
- ② 社会や身近な問題について、自ら課題を発見して創造的に解決しようとする生徒
- ③ 自他の考えを適切に伝え合うことにより、さまざまな人たちと協働しようとする生徒
- ④ 異なる文化への関心を持ち、国際交流にもチャレンジする意志のある生徒
- ⑤ 部活動に熱心に取り組むことにより、自己を成長させ、将来社会に貢献できる資質を養おうとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
総合学科	20% 程度	本校は「国際化、情報化社会に夢拓く力の育成」を教育目標として、「文武両道を実践し、将来積極的に社会に貢献する生徒の育成」を目指している。そこで、次のような生徒を求める。 1 型（運動部）：部活動や地域クラブ活動等における県大会出場程度以上の実績もしくは個人として選抜選手相当の実績を有し、入学後、リーダーシップを発揮しながらその活動を継続する意志がある者 2 型（文化部）：部活動や地域クラブ活動等における県大会出場程度以上の実績もしくは県大会相当以上のコンクールにおいて表彰の実績を有し、入学後、リーダーシップを発揮しながらその活動を継続する意志がある者 ただし、募集要項で指定する部活動に限る。

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 1型、2型共に250点満点とする。	本校への志願動機、学校生活に対する抱負、将来の進路などについて本人が記入する。部活動や地域クラブ活動等における大会やコンクールの実績等も具体的に記入する。 ただし、募集要項で指定する部活動に限る。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍することとし、195点満点とする。 「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は75点満点として、合計270点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容など総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接時に、中学校の部活動や地域クラブ活動等を通して学んだこと、その活動へ取り組む姿勢や意欲、および継続の意志等をみる。 面接は点数化し、15点満点とする。	実施しない。	1型、2型共に535点満点とする。	令和2年3月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
総合学科	(200)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	実施しない。	同等とする。	令和2年3月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は点数化しない。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学・英語）を含む。 面接については点数化し、25 点満点とする。	小論文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の意見をまとめる小論文とする。 小論文については点数化し、40 点満点とする。	令和 2 年 3 月末日までに中学校を卒業した者については、調査書の提出を免除する。

【外国人生徒等に係る特別枠選抜】

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	基礎学力検査	
総合学科	若干名	調査書の記載事項は点数化しない。 本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書又はこれに代わるもので代替することができる。	日本語による作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の感想や思いを述べる形式とする。 作文については段階評価する。	日本語による個人面接を実施する。 面接については段階評価する。	日本語による基礎学力検査（数学・英語）を実施する。 基礎学力検査については点数化し、100 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
3 9	福島県立若松商業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

- ・商業高校への志望動機が明確であり、ビジネスに関する学習や異文化理解に興味・関心を持ち、自ら学ぶ意欲のある生徒を求めています。
- ・文武両道を実践し、日々の努力を継続することができる生徒を求めています。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
商業科		本校は、文武両道の学校づくりを推進し、勉学・資格取得・部活動をとおして人間力（学力・品格・特性、心技体）を高め、社会の形成者として必要とされる資質を備えた生徒を育成している商業高校であり、次のような生徒を求めている。 本校の指定する下記の競技・活動において、優れた能力を有する者、又は顕著な実績を残した者で、入学後、その競技・活動の部活動に所属し、3年間継続する意志のある者。 また、学習と部活動を両立する強い意志のある者。 各科共通 【指定する競技・活動】 野球（男）、ソフトボール（女）、バスケットボール、バレーボール、陸上競技、バドミントン、剣道、柔道、ソフトテニス、卓球、吹奏楽				
商業科 会計ビジネス科	25% 程度	① 経済活動や会社経営に必要な会計処理の知識・技能を習得したい者 ② 将来、公認会計士や税理士を目指したい者 ③ 簿記検定試験等、資格取得に積極的に挑戦する者				
商業科 情報ビジネス科	25% 程度	① 情報処理に興味を持ち、プログラムの作成について学習したい者 ② 将来、情報処理技術者を目指したい者 ③ 情報処理試験等、資格取得に積極的に挑戦する者				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 満点を 250 点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。 顕著な実績がある者はその実績も記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 35 点満点として、合計 170 点満点とする。 部活動や地域クラブ等の実績や取組内容などは、点数化しないが精査する。	個人面接を実施する。 本校での学ぶ意欲や目的意識を確認する。 面接は点数化し、30 点満点とする。	実技を実施する。実技では各種技能や基本的な身体能力をみる。実技については、110 点満点とする。	全体の満点は、560 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
商業科 会計ビジネス科	(8 0)	5教科とする。 満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動等の記録」および「部活動や地域クラブ等の実績や取組内容」などは、点数化しないが精査する。	実施しない。	同等とする。	
商業科 情報ビジネス科	(8 0)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
商業科 会計ビジネス科 情報ビジネス科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動等の記録」および「部活動や地域クラブ等の実績や取組内容」などは、点数化しないが精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字以内で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、点数化し、20 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
4 0	福島県立会津工業高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

会津工業高校では、このような生徒を求めています。

- ① 幅広い知識・技能の習得を目指す意欲のある生徒
- ② 本校の専門学科によるものづくりに興味と関心がある生徒
- ③ 部活動をはじめとした特別活動等において、協働的に取り組み、探求心を持って物事に挑戦しようとする生徒
- ④ 専門性を生かした資格取得に積極的に取り組む生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
工業科		本校は、社会の進歩・発展に貢献できる個性豊かな人間の育成を目指し、社会におけるものづくりの大切さに重点をおいて教育活動を行っている。「文武両道」「至誠勤労」を行動目標としており、下記の工業各科の志願してほしい生徒像に該当するとともに、次のような生徒を求めている。 以下に示す部活動・地域クラブ活動等において、団体（登録選手）・個人で県大会以上の実績等があり、本校進学後も学業との両立を図りながらその部活動を 3 年間継続し、部の中心として活動できる者 部活動名〔陸上競技、野球（男子）、バスケットボール（男子）、バレーボール（男子）、バドミントン、サッカー（男子）、剣道（男子）、柔道〕
工業科 機械科	2 0 % 程度	・ 機械に関する専門的な知識や技術・技能の習得、及び資格取得に積極的で実習等に意欲的に取り組む者 ・ 将来、機械の設計、操作、加工関係の職業を希望する者
工業科 建築インテリア科	2 0 % 程度	・ 建築に関する専門的な知識や技術・技能の習得、及び資格取得に積極的で実習等に意欲的に取り組む者 ・ 将来、建築関係の職業を希望する者
工業科 セラミック化学科	2 0 % 程度	・ セラミックスや化学に関する専門的な知識や技術・技能の習得、及び資格取得に積極的で実習等に意欲的に取り組む者 ・ 将来、セラミックスや化学関係の職業を希望する者
工業科 電気情報科	2 0 % 程度	・ 電気情報に関する専門的な知識や技術・技能の習得、及び資格取得に積極的で実習等に意欲的に取り組む者 ・ 将来、電気系又は ICT、制御系の職業を希望する者 ※ 電気情報科は、2 年生から電気エネルギーと情報テクノロジーのいずれかのコースを選択する。

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を 250 点とする。傾斜配点はしない。 (各科共通)	本校・本学科への志望 動機及び将来への抱負、 高校生活で得たいこと、 また、中学校での活動実 績を記入する。 (各科共通)	「各教科の学習の記 録」は 135 点満点、「特 別活動等の記録」及び 「長所・特技等の記録」 は 75 点満点とし、合計 210 点満点とする。 部活動や地域クラブ 活動等の実績や取組等 は総合的に評価し、点数 化する。 (各科共通)	個人面接を実施する。 面接では、本校で学ぶ 意欲や進路に対する考 え等をまとめ適切に伝 える能力をみる。 面接については、点数 化し、10 点満点とする。 (各科共通)	実技を実施する。 実技は、各種技能や基 本的な身体能力をみる。 30 点満点とする。 (各科共通)	全体の満点は、500 点 満点とする。 (各科共通)	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査 書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械科	(8 0)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点 とする。傾斜配点はしな い。 (各科共通)	「各教科の学習の記録」は 195 点満 点、「特別活動等の記録」及び「長所・ 特技等の記録」は 55 点満点とし、合計 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や 取組等は総合的に評価し、点数化する。 (各科共通)	一般面接は実施しない。 (各科共通)	同等とする。 (各科共通)	
工業科 建築インテリア科	(4 0)					
工業科 セラミック化学科	(4 0)					
工業科 電気情報科	(4 0)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
工業科 機械科 建築インテリア科 セラミック化学科 電気情報科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 65 点満点とし、合計 200 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。 （各科共通）	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、英語）を含む。 面接については、点数化し、30 点満点とする。 （各科共通）	作文を実施する。 与えられたテーマについて、自らの考えを 400 字以上 600 字以内にまとめる。 作文については、点数化し、20 点満点とする。 （各科共通）	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
4 1	福島県立喜多方高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

【アドバンスト探究コース】

- ① 学習に対する能力・意識が高く、主体的に学びに向かう意志のある生徒
- ② 地域社会、国際社会に関心を持ち他者と協働して課題解決に取り組もうとする生徒

【スタンダード探究コース】

- 文武両道を目指し、自己の成長を図ることのできる生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	1 0 % 程度	本校は、県内初の単位制普通科という特長を活かし、「進学指導重点校」として難関大学をはじめとする 4 年制大学進学に必要な高い学力の定着をはかり、将来、地域はもとより世界で活躍するリーダー性のある生徒を育成するとともに、実社会で活躍するために必要な知識の習得と資格の取得を目指すなど、生徒一人一人の多岐にわたる進路希望の実現を目指している。 このことを踏まえ、自己実現のために本校で学ぶことを強く希望する者のうち、次の A 型、B 型のいずれかに該当する生徒を求める。 A 型【アドバンスト探究コース】 学業成績が優秀であり、自らの高い志を達成しようとする意欲を持つ生徒。 B 型【スタンダード探究コース】 部活動または校外での体育的活動・文化的活動に積極的に取り組んだ実績があり、入学後も文武両道を目指し、努力を継続する意欲のある生徒。

選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
A型、B型ともに5教科とする。各教科 50 点とし、満点を 250 点とする。	A型、B型ともに本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	A型については、「各教科の学習の記録」は全教科の評定を2倍して270点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は65点満点として、合計335点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。 B型については、「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は200点満点として、合計335点満点とする。部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	A型、B型ともに個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力を見る。 面接については、点数化し、165点満点とする。	A型、B型ともに実施しない。	全体の満点は、A型、B型ともに 750 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(160)	5教科とする。各教科 50 点とし、満点を 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容については精査する。	実施しない。	学力検査の成績を 2 倍する。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」、部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容等は点数化しないが、内容については精査する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（数学、英語）を含む。 面接については、点数化し、70 点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 600 字程度で自分の考えをまとめる。 作文については、段階評価する。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
4 2	福島県立喜多方桐桜高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

喜多方桐桜高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 失敗をおそれない生徒
- ② 自らの力で考えようとする生徒
- ③ 他者を認め、共に歩もうとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科		募 集 定員枠	志願してほしい生徒像			
工業科 機械科 電気・電子科 建設科 商業科 経営マネジメント科		全学科 とも 20% 程度	本校は「士魂商才・勤労誠実」の校訓の下、新しい時代を担うスペシャリストの養成を目指し、主体的に進路実現ができる人材の育成を目標として、工業及び商業の専門教育を行っており、アドミッションポリシーとして「失敗をおそれない生徒」「自らの力で考えようとする生徒」「他者を認め、共に歩もうとする生徒」を掲げている。 そこで、このアドミッションポリシーに該当し、自ら具体的な目標を設定し、達成に向けて挑戦しようとする生徒を求める。			
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特色検査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点を 250点とする。	本校及び当該学科 への志望動機・理由、 高校生活で頑張りたいこと等について、本人が記入する。	「各教科の学習の記録」について135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は110点満点として、合計245点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を行う。 面接時に志願理由書に書かれた内容について、口頭による自己表現を課す。 面接では、本校での学ぶ意欲や、質問に対する自分の考えや意見をまとめる力を見る。 面接については点数化し、65点満点とする。	実施しない。	全体の満点は 560点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集 定員	選 抜 資 料			学力検査と調査 書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
工業科 機械科	(3 5)	5 教科とする。 学力検査の満点 を 2 5 0 点とす る。	「各教科の学習の記録」について 1 9 5 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長 所・特技等の記録」は 5 5 点満点として、 合計 2 5 0 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組 内容などは総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 志願者の適性と目的意 識を確認するとともに、表 現力についてみる。 面接については、段階評 価する。 ※特色選抜との併願者は、 特色面接と別に一般面接 を実施する。	同等とする。	
工業科 電気・電子科	(3 5)					
工業科 建設科	(3 5)					
商業科 経営マネジメント科	(3 5)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	作 文	
工業科 機械科 電気・電子科 建設科 商業科 経営マネジメント科	「各教科の学習の記録」について 1 3 5 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長 所・特技等の記録」は 5 5 点満点として、 合計 1 9 0 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組 内容などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接については、点数化し、4 0 点 満点とする。	作文を実施する。 テーマについて、6 0 0 字程度で 自分の感想や思いを述べる作文とす る。 作文については、点数化し、2 0 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
4 3	福島県立猪苗代高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

猪苗代高校では、次のような生徒を求めています。

- 1 基本的な生活習慣が身に付いており、目的意識を持って学ぶ意欲のある生徒
- 2 地域についての探究的な学習に取り組みたい生徒
- 3 他と協働し、多種多様な考えを受け入れ、課題を解決しようとする生徒
- 4 ボランティア等に積極的に取り組もうとする意欲のある生徒
- 5 スキー競技に真剣に取り組もうとする意欲のある生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像
普通科	50% 程度	本校では、「英知・忍耐・勤労」の校訓のもと、地域社会に貢献できる人材の育成を目指し、一人ひとりの進路目標に応じたきめ細かな教育を行っている。地域と協働し、本校及び地域の活性化に向けて次の①又は②にあてはまる生徒を求めている。 ① 主体性を持って地域の人々と連携及び協働しながら探究的な学び（地域探究学習）に取り組もうとする意志のある者 ② スキー競技に取り組んだ実績があり、本校入学後もその活動を継続し各種大会に出場して、上位入賞しようとする意志のある者

選 抜 資 料

学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 (250 点満点)	本校への志願の動機・理由、高校生活の目標及び自己 P R について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」を 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ目的意識・意欲・態度や受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し 100 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は、540 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(40)	5教科とする。 (250点満点)	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、志願者の目的意識や中学校における活動状況等について確認する。 面接については、点数化し100点満点とする。 ※特色面接との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動や地域クラブ等の実績や取組内容等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、中学校生活の様子や本校入学後の目標、高校卒業後の進路等について確認する。面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接については、点数化し100点満点とする。	作文を実施する。 与えられたテーマに関して、自分の感想や思いを述べる作文とする。 作文については、点数化し50点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
44	福島県立西会津高等学校	普通科

アドミッション・ポリシー

西会津高校では、このような生徒を求めています。

- ① 授業や部活動・学校行事などを通して、「西高 P C」を身につけるために努力し、実践できる生徒
- ② 地域活性化に強い関心を持ち、本校入学後、積極的な地域貢献活動の実践を通して成長しようとする生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	20% 程度	次のいずれかに該当する生徒に志願してほしい。 授業や部活動・学校行事などを通して、「西高 P C」（西会津高校が生徒、保護者、地域に誓う、本校教育活動で育みたい資質・能力の総称で、「自己肯定力」「思考力」「課題解決力」「継続力」「傾聴力」「発信力」「協働力」の 7 つの力で構成されている。P C は公的な約束を意味する Public Commitment の頭文字であり、さらに教育活動計画の評価を意味する Plan Check の略でもある。）を身につけるために努力する生徒。 地域活性化に強い関心を持ち、本校入学後に地域貢献活動に取り組もうとする生徒。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 各教科 50 点満点の合計 250 点満点とし、傾斜配点は行わない。	本校への志望動機及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は国語、数学、英語、理科、社会の 5 教科以外の教科の評定を 2 倍して、195 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接時に「志願してほしい生徒像」の内容について確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。 面接については点数化し、50 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は 550 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(40)	5教科とする。 各教科 50 点満点の合計 250 点満点とし、傾斜配点が行わない。	「各教科の学習の記録」は国語、数学、英語、理科、社会の 5 教科以外の教科の評定を 2 倍して、195 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 250 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 「西高 P C」の 7 つの力について受験生の現状を確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。 面接については段階評価とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、調査書の得点合計を 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績などは総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 「西高 P C」の 7 つの力について受験生の現状を確認するとともに、本校での学ぶ意欲を見る。さらに、中学校における学習活動（数学、英語）の成果を問う。 学習活動の成果を問う内容については点数化し、8 点満点とする。それ以外は段階評価とする。	作文を実施する。 あるテーマについて 500 字程度で自分の思いや考えを述べる内容とする。 作文については、段階評価とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
4 5	福島県立会津西陵高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

会津西陵高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 将来の進路希望実現のために自己を高めることができる意欲的な生徒を募集します。
- ② 探究活動に主体的に取り組み、かつリーダーシップを発揮することができる生徒を募集します。
- ③ 部活動等を 3 年間継続して行う強い意志を持ち、熱心に打ち込むことができる生徒を募集します。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	1 5 % 程度	本校では、「友と学び、ともに鍛えん」の校訓のもと、様々な興味関心に対応した 3 つのコース（進学探究、情報会計、健康福祉）を設け、学習活動や部活動等を通して、他者と協働しながら、地域社会に貢献できる人材の育成をめざしています。選抜にあたっては、基本的な生活習慣が確立しており、本校でリーダーシップを発揮しようとする生徒のうち、次のいずれかに該当する生徒を求めています。 A 型（探究活動）：本校の総合的な探究の時間において、地域をフィールドとした探究活動に主体的に取り組む強い意志を持つ者。 B 型（福祉）：将来、福祉系分野に進むことを目指しており、本校の健康福祉コース（福祉）で主体的に学ぶ強い意志を持つ者。 C 型（部活動）：中学校において部活動や地域クラブ活動等に熱心に取り組み、本校でもその競技の部活動を 3 年間継続して、学業との両立を果たす強い意志を持つ者。ただし、陸上競技部とバレーボール部に限る。				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 学力検査の満点を 250 点満点とする。	本校への志望動機及び本校での活動に主体的に取り組む意志等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は傾斜配点を実施し、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍とし、195 点満点とする。「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 165 点満点として、合計 360 点満点とする。 部活動等の実績や取り組み等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 本校での活動に主体的に取り組む意志等について、受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、点数化し、150 点満点とする。	実施しない。	全 体 の 満 点 は、760 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と 調査書の成績 の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普通科	(80)	5教科とする。 学力検査の満点を 250 点満点とする。	「各教科の学習の記録」は 195 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 250 点満点とする。 部活動等の実績や取り組み等は、総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 本校への志望動機及び本校の学校生活への抱負等について、受験者が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については、段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普通科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動等の実績や取り組み等は、総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（英語、数学、理科、社会）を含む。 学習活動の成果を問う内容については点数化し、60 点満点とする。それ以外の内容については段階評価する。	作文を実施する。 あるテーマについて、600 字程度で自分の意見等を述べる作文とする。 作文については、点数化し、50 点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
4 6	福島県立川口高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

川口高校では、県内外から、向上心を持ち、本校並びに全国の地域の活性化に向けて学ぶ、次のような生徒を求めます。

- ① 本校で学びたいという強い意志を持ち、向学心をもって他人と協働して目的を達成しようとする意欲のある生徒
- ② 郷土の文化や歴史、課題に興味を持ち、地域の発展に貢献しようとする意欲に満ちた生徒
- ③ 探究活動や生徒会活動・部活動・ボランティア活動等の特別活動に主体的に取り組む熱意あふれる生徒
- ④ 大自然と地域の人々とのかかわりの中で、新たな自分を発見したいという強い希望を持った生徒

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒像				
普通科	5 0 % 程度	本校は、小規模校としての特性をいかし、教員と生徒一人ひとりが密接に対話し、生徒の能力・特性を踏まえた「個に応じた教育」に取り組み、多様な進路決定を実現している。令和 2 年度からは、コミュニティ・スクールとして、地域社会からも大きく期待されている。これにより、県内外から、向上心を持ち、奥会津並びに全国の中山間地域の活性化に向けて学ぶ、次のような生徒を求める。 ① 大学進学 高校での学びをいかし、進路目標に応じた上級学校への進学に向け積極的に取り組む生徒 ② 学びなおし 基礎学力の定着のために積極的に取り組む生徒 ③ 部活動 3 年間継続して部活動に積極的に取り組む生徒 ④ 資格取得等 介護職員初任者研修の受講や漢検、英検、数検などに積極的に取り組む生徒 ⑤ 寮生活 寮で生活し、自立した生活に積極的に取り組む生徒 ⑥ 総合的な探究の時間 . . . 奥会津地域の課題を基に指導を受けながら、各地の課題解決を目指す学習に積極的に取り組む生徒 ⑦ ボランティア活動 地域活性化や福祉などのボランティアに積極的に取り組む生徒				
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5 教科とする。 2 5 0 点満点とする。	本校への志望動機 及び将来への抱負、高校生活で特に学びたいこと等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」では、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を 2 倍とし、1 9 5 点満点とする。 「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は、5 5 点満点として、合計 2 5 0 点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校での学ぶ意欲や自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については観点ごとに点数化し、4 3 0 点満点とする。	実施しない。	全体の満点は 9 3 0 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	一 般 面 接		
普 通 科	(4 0)	5教科とする。 250点満点とする。	「各教科の学習の記録」は音楽、美術、保健体育、技術・家庭の教科の評定を2倍とし、195点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や受験生が自らの考えをまとめ適切に伝える表現力をみる。 面接については点数化し、125点満点とする。 ※特色選抜との併願者は、特色面接の実施をもって一般面接の実施とみなす。	同等とする。	

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
普 通 科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」及び「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。 部活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容(国語、数学、外国語(英語))を含む。 面接については観点ごとに点数化し、170点満点とする。	作文を実施する。 あるテーマについて600字以内で自分の考えを述べる作文とする。 作文については、観点ごとに点数化し、100点満点とする。	

令和 8 年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
4 7	会津農林高等学校	全日制

アドミッション・ポリシー

会津農林高校では、次のような生徒を求めています。

- ① 安全・安心の農業生産及び植物・動物の栽培・飼育、農業経営など専門教科の学習に興味・関心そして意欲のある生徒。
- ② 特別活動（生徒会・部活動・農業クラブ・伝統継承等）に意欲のある生徒。
- ③ 将来の農業の担い手や地域の産業を支える人材となるため、自分自身を磨こうとする意欲のある生徒。

【前期選抜】

特色選抜

大学科 小学科	募 集 希望枠	志願してほしい生徒像
農業科	各 科 2 0 % 程 度	農業の実践的な教育をとおして、農業や地域産業を支える核となる人材の育成を目指しており、次のⅠ型、Ⅱ型における①、②のいずれかに該当する生徒を求める。
生産科学科		Ⅰ型：学業 ① 作物・野菜・果樹の栽培、家畜の飼育に興味・関心を持ち、スマート農業の実践やGAP認証取得、6次化商品開発等に意欲的に取り組む者。 ② 農業後継者や農業関連分野への進学・就職を希望する者。
環境科学科		Ⅰ型：学業 ① 森林資源の利用や環境保全、造園に興味・関心を持ち、測量やウルシの栽培、木工製品の製作販売等に意欲的に取り組む者。 ② 森林、造園、土木分野への進学・就職を希望する者。
食品科学科		Ⅰ型：学業 ① 食品の加工や発酵食品、食品の栄養や成分分析について興味・関心を持ち、発酵醸造の研究や商品開発、食品検査等に意欲的に取り組む者。 ② 食品関連分野への進学・就職を希望する者。
地域創生科		Ⅰ型：学業 ① そばや会津伝統野菜、草花の栽培、福祉・介護に興味・関心を持ち、6次化商品開発、そば打ち認定二段以上、農福連携による地域活性化などに意欲的に取り組む者。 ② 農業関連や福祉・サービス分野等への進学・就職を希望する者。

生産科学科 環境科学科 食品科学科 地域創生科	Ⅱ型：特別活動 ① 中学校において、生徒会活動や部活動(運動部・文化部)や地域のクラブ活動等に積極的に取り組んでおり、入学後も向上心を持って3年間継続する意欲のある者。 ② 入学後、農業クラブ活動や伝統継承等に意欲的に取り組もうとする者。					
選 抜 資 料						
学 力 検 査	特色選抜志願理由書	調 査 書	特 色 面 接	特 色 検 査	選抜資料の満点	備 考
5教科とする。 学力検査の満点は 250 点とする。	本校の当該学科への志望動機及び将来への抱負、高校生活で学びたいこと等について具体的に本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では、本校で学ぶ意欲や自らの考えをまとめ、表現する力をみる。 面接は点数化し、100 点満点とする。	作文を実施する。 課題について、自らの考えを述べるものとする。 作文は点数化し、100 点満点とする。	全体の満点は 640 点とする。	

一般選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学力検査	調 査 書	一 般 面 接		
農業科 生産科学科	(40)	5教科とする。 学力検査の満点は 250 点とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	集団面接を実施する。 集団面接では目的意識や適性を確認し、表現する力をみる。 面接は段階評価する。 ※特色選抜との併願者は、特色面接と別に一般面接を実施する。	同等とする。	
農業科 環境科学科	(40)					
農業科 食品科学科	(40)					
農業科 地域創生科	(40)					

【後期選抜】

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
農業科 生産科学科 環境科学科 食品科学科 地域創生科	「各教科の学習の記録」は 135 点満点とし、「特別活動等の記録」、「長所・特技等の記録」は 55 点満点として、合計 190 点満点とする。 部活動や地域クラブ活動等の実績や取組等は総合的に評価し、点数化する。	個人面接を実施する。 個人面接では目的意識や適性を確認し、表現する力をみる。 面接の内容には中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、社会、数学、理科、外国語（英語））を含む。 面接は段階評価する。	作文を実施する。 課題について、自分の考えを述べるものとする。 作文は点数化し、100 点満点とする。	